

「第4回 シンポジウム 関西のインフラ強化を進めるために －日本のリーディングエリアとするために－」

開催報告

(一社)近畿建設協会

関西を日本のリーディングエリアとしていくために、必要なインフラ整備や仕組み等について、産官学の多くの有識者で方向性を議論し、実現に向けた構想などをとりまとめて広く広報していくため、平成29年4月に「関西のインフラ強化を進める会」を発足させました。この度、第4回シンポジウムを10月25日に建設技術展会場において開催しましたので、その報告をします。

- ①実施日時 : 平成30年10月25日 (木) 13:00～15:00
- ②会場 : マイドームおおさか 建設技術展会場
- ③出席者 : 300名以上



谷口氏



正司氏



パネラー

プログラム

13:00～	開会挨拶 霜上民生 (近畿建設協会 理事長)
13:05～13:35	基調講演 谷口博昭氏 ((一財)国土技術研究センター 理事長) 「西日本の連携強化に向けて～課題とインフラ～」
13:40～15:00	パネルディスカッション 「西日本のさらなる連携強化に向けて」 コーディネーター 正司健一氏 (神戸大学大学院 教授) パネラー 熊野正樹氏 (九州大学 准教授) 黒川純一良氏 (近畿地方整備局長) 谷村武士氏 (広島商工会議所 専務理事) 広瀬栄氏 (養父市長)

今回のシンポジウムでは、「西日本の連携強化に向けて～課題～」と題して、(一財)国土技術研究センター谷口博昭氏より、基調講演を行いました。谷口氏からは、西日本全体を最適化するビック・ピクチャーの策定や巨大地震への事前対策、国際空港の連携強化と陸海空の一貫輸送体系の確立等、連携強化に必要な取り組みについてご講演いただきました。その後のパネルディスカッションでは、「西日本のさらなる連携強化に向けて」をテーマに4人のパネラーから、日本の成長のためにインフラへ期待すること、インバウンドの経済効果を地方へ波及させる施策や頻発する災害への備えとして西日本が取り組むべき対策等について、意見交換会が行われました。

第6回委員会

- 日時 : 平成30年12月12日 (水) 17:00～
- 会場 : プリムローズ大阪 2階 鳳凰 (東)
- 基調説明: (一社)せとうち観光推進機構 CMO 村木智裕氏